

BLSO コース in 対馬

2013.6.24(月)

主催：対馬市、対馬いづはら病院

実施主体：へき地・離島周産期フォーラム in 対馬実行委員会

共催：NPO 法人周産期医療支援機構、公益社団法人地域医療振興協会

【はじめに】

全国消防本部に対するアンケート調査で、2010年の1年間には734件の病院前分娩事例がありました。また、妊婦にとって産科的疾患を除けば死亡原因の第1位は外傷ですが、2011産婦人科診療ガイドラインによると年間約1万人の妊婦が交通事故に遭遇し、20人前後の妊婦が死亡しているものと推定されています。

日常的に周産期領域に携わる医療従事者に対する Advance Life Support in Obstetrics (ALSO)プロバイダーコースに対し、ここ数年、病院前の産科救急を想定して、ALSO の前段階の産科救急基礎コースとも言えるトレーニングコースが、世界中でおこなわれるようになりました。それが BLSO(Basic Life Support in Obstetrics)です。

【BLSO とは】

「産科救急に遭遇する可能性があるプロバイダー全てが標準化されたコースを学び、救急救命士から救急部スタッフ、産科医へと連携をとることで妊産婦死亡・後遺症を減らすことができるのではないか」という観点に立ち、周産期のより切迫した内容へ対応するために基本的なトレーニングコースとして作成されました。日本におけるコースの内容は、妊婦の評価・分娩介助・新生児蘇生・救急車内分娩・産後大出血です。BLSO コースを受講し、試験に合格した場合、参加者は AAFP と ALSO-Japan が認定する 5 年間有効な認証を受ける事ができます。皆さんが身につけている JPTEC と異なり扱う疾患は外傷ではありませんが、病院前で妊婦に接する可能性があるスタッフが適切な知識・技術を身につけることで妊産婦および新生児の死亡・後遺症を減らしましょうという点は JPTEC に非常によく似ています。

【北部九州で初の開催】

現在、BLSO コースは日本全国で開催されていますが、九州ではこれまで鹿児島でしか開催されていません。今回の対馬でのコースは、北部九州では初の開催となります。全国的に有名なインストラクターが来られます。産科救急の基礎を学ぶことで皆さんの知識・技術のレベルアップが可能です。

開催場所：対馬市交流センター 3F 会議室

日時：2013.7.20 (土) 9:00～17:30 (受付 8:30 開始)

費用：15,000 円

募集定員：24 名

申し込み方法：以下の【記入事項】を記載の上、E-mail もしくは FAX にて申し込みください

【記入事項】

- ① 名前 (漢字・ふりがな)
- ② 名前 (ローマ字表記)
- ③ 所属・役職
- ④ 住所
- ⑤ 電話番号
- ⑥ PC メールアドレス

定員に達しましたので募集は終了いたします。

E-mail : tyamaguchi@kamigoto-hospital.jp (対馬いづはら病院 麻酔科 山口卓哉 宛)

FAX 宛先：0920-52-1901 (対馬いづはら病院)

日程 (2013/7/20)

		Time		
受付		8:30-9:00(30)		
Intro.		9:00-9:10(10)		
妊婦の評価		9:10-10:10(60)		
分娩介助		10:20-11:20(60)		
新生児蘇生		11:30-12:30(60)		
昼食		12:30-13:10(40)		
産後大出血・妊婦蘇生		13:10-14:10(60)		
救急車内分娩 写真撮影		14:20-15:00(40)		
症例検討 筆記試験	手技練習 実技試験	①15:10-16:10 ②16:20-17:20 ①、②共終了したら交代		

会場案内

